## ゴーヘッズ 遊説



第2号 平成30年2月25日

初戦から2発の花火!!

	1	2	3	4	5	6	7	8	R
S	3	0	0	2	3	1	0		9
G	5	1	2	5	0	5	×		18



いよいよゴーヘッズの2018シーズンが開幕、開幕戦の相手はサンデーサイレンス。 結果は乱打戦を制し17-9の勝利でスタートを切りました。

後攻のゴーヘッズは、初回、守備の乱れでいきなり3点を追う展開となりましたが、その裏あっさりと逆転。先頭の清水が安打で出塁すると須藤の四球を挟み深澤の幸運な二塁打で1点を返す。なおも、無死2.3塁で昨シーズンのMVP徳永が仲前に弾き返し、あっさり同点。圧巻は、この日5番に入った内村。相手投手の直球を振り抜き右越えに今季チーム第1号となる本塁打を放ち電光石火の逆転劇を演じた。

この後、ゴーヘッズは、終始リードを保って試合を進めるが、両チーム点を取り合う展開で勝負の行方を決するには至らない。この展開にケリをつけたのは、やはり、この人。主砲 徳永が早くも今季第1号を放り込み乱打戦に決着をつけた。投げては開幕戦を任された加藤が、逆転以降は、点を許しながらも相手にリードを許すことなく凌ぎきり、完投で開幕勝利をものにした。

冷たい風の中、体感的にかなり寒い中の試合でしたが、内容的には、打線が火を吹く熱い戦いとなりました。